

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	子どものまち推進事業		担当部署	健康福祉部 子どもいきいき課		
総合計画体系			根拠法令計画など	鳴門市次世代育成支援対策行動計画		
基本政策(大項目)	1	健康で安心して暮らせる鳴門づくり	事業期間	開始	平成	14年度
政策(中項目)	1	子どもいきいき元気都市なると			終期	未定
(小項目)		子どものまち				
施策	1	子どもが主役のまちづくり推進事業				
基本事業	3	子どもがすくすく育つまちづくり				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市民及び児童														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	鳴門市子どものまちづくり推進協議会は、地域で子どもを育てるネットワークづくりを目指す。「なると再発見子どもバス」は、鳴門の良さを再発見する機会を作り、子ども及び保護者から鳴門市への提案等を問う機会を設ける。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳴門市子どものまちづくり推進協議会の新規加入団体</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>団体</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位	鳴門市子どものまちづくり推進協議会の新規加入団体	2	2	2	2	2	団体
指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位										
鳴門市子どものまちづくり推進協議会の新規加入団体	2	2	2	2	2	団体										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	「子どものまちフェスティバル」を、子どもたちの主体的な体験活動の事業として鳴門のまつりと共同で開催し、過去最高の人出となった。「市民のつどい」は、広島市子ども療育センターの心療部長に講師を依頼し、市民に子育ての助言ができるよう開催した。子どものまちフェスティバルの経費を賄うためにバザーを実施した。今後ボランティア団体の負担額が増すことも想定し、イベント参加団体が減らないように意欲のある団体の加入を推進している。						
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	子どものまち推進協議会加入団体	60	60	60	62	64	団体
	2	子どものまちフェスティバル参加者数	6,000	7,000	7,000	7,000	7,000	人
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	鳴門市子どものまちづくり推進協議会の新規加入団体		2	1	—	—	—	団体
	目標達成率(実績/目標)			50.0	—	—	—	%

コスト分析		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		821	419	479	479	479	千円
	財源内訳	国	0	0	0	0	0	
		県	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		その他	58	60	60	60	60	
		一般財源	763	359	419	419	419	
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		6,517	5,166	5,166	5,166	5,166	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	1	0.7	0.7	0.7	0.7		
	臨時職員等(2,012千円/人)		0.3	0.3	0.3	0.3		
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		7,338	5,585	5,645	5,645	5,645	千円	

【事務事業名：子どものまち推進事業】

◎平成24年の実施状況(DO)

現在の実施状況	子どものまちづくり推進協議会は発足当時からの会員で、名は連ねているが、積極的に子どものまちづくりに参加していない団体の退会届の提出を促し、積極的に子どものまちづくりに取り組んでもらえる新規加入団体の掘り起こしを行う。実施している事業において、改善の余地がないか検討し、子どもに対する支援の向上をめざす。平成23年度は子どものまちフェスティバルの経費を賄うためにバザーを実施し、支払が完了したため今後の実施に向けて、材料費等の負担見直しを考えなければならない。
----------------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 子どもが主役のまちづくり推進事業 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input type="checkbox"/> ⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/> ⑥ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	自然・文化・豊かな農産物等、鳴門市の地域特性を活かした施策の展開を図る。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業目標が達成できるような事業内容になっている。			
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 事業対象は適切である。			
<input type="checkbox"/> ⑤ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
/10	<input type="checkbox"/> ⑥ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価		理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10			

◎今後の方向性(ACTION)

課題等					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> ▼ ▼			
	どのように改革するのか				